SDGs達成に向けた取組みチェックリス **更新**

事業者名: シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社九州・沖縄支店 熊本営業所

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

基本項目記入数 25　　チャレンジ項目記入数 6

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		営業所運営方針は営業所社員全員（3名）参加で策定し、社内で共有・実践している。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		コンプライアンス研修を実施し、従業員への啓発を行っている。 主な研修内容（〇法令違反やハラスメント、倫理的な問題を未然に防ぐための基本知識〇社内で起こりうる事例・ケーススタディ〇内部通報制度の活用方法〇実践的な行動指針）																16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		仕入れ先に対し、不当な値引きを要求しない方針を掲げ、原価高騰時には仕入れ価格の値上げに応じている。 当社コンプライアンスマニュアル内行動指針に「公正な事業慣行」として記載している。										10						16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		担当者として監査役を任命している。自らの事業活動が社会・環境に及ぼす正と負の影響（可能性）を把握している。																16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		特許権・商標の侵害行為があった場合の対処法を規定している。 当社コンプライアンスマニュアル内行動指針に「情報の適切な管理」項目に記載している。								8.2 8.3	9							16	
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		研修会を開催するなど、情報漏洩防止を徹底している。情報漏洩事故に対する具体的な対応策を示した規定に基づき、個人情報保護管理者を任命している																16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		お客様のご意見はもちろん、定期的に取引先・競合企業・行政機関などと双方向コミュニケーションや意見交換を行っている。																16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●	取引先の活動に関心を持ち対話に努めている。給食事故や食品ロスの削減などをはじめとした地球環境や人権侵害等への配慮など、問題意識の共有に取り組んでいる。人権やハラスメント防止に対し細心の注意を払っている。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。		●	地震の経験を踏まえ、BCPを策定し定期的に防災研修を実施している。 社内連絡網のテスト通信（通話）実施									9		11		13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●									8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		あらゆる雇用条件及び職場環境において、内部体制基本方針を策定し差別のない体制作りに取り組んでいる。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		社内と外部の相談窓口案内を設置し、素早い対応ができる態勢を整えている。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		正社員・契約社員・パート等の雇用区分ごとに、それぞれの契約形態や業務範囲に応じて手当や待遇の根拠を明文化し、賃金・諸手当において差がある場合は、その理由を「職務内容」「責任」「勤務形態」など客観的基準で説明できる体制として取り組んでいる。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		労働時間や取り組みやすい仕事等の各人のニーズを柔軟に取り込んでいる。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		栄養士、管理職、事務職など、それぞれ専門性に応じた研修カリキュラムを用意し推進している。また、新入社員研修・一般社員研修・中堅／管理職研修・昇格前研修など、キャリアステージに応じた教育プログラムを実施している。				4	5.5			8	9								
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		毎日の朝礼時に各現場から健康管理の報告を行い健康増進への取組みの促進を行っている。健康診断の経費補助を行っており、産業医からのアドバイス・指示も頂いている。			3					8									17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		組織基準や組織規程などにより、透明性と公平性をもって組織体制や役割分担を決定し、年齢・性別・国籍などに捉われず能力を発揮できるチャンスを提供しています。また、部署横断的な協働・相談しやすい職場風土づくりにも取り組んでいます。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●	時差出勤、在宅勤務（テレワーク等）を導入するなど、新しい働き方に対する労務管理体制を整備し、ウェブ会議等を導入している。			3					8	9.1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	手続きやカタログ等の電子化を取り組んでいる。								8	9.1		11	12					
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。		●				3	4				8	9			12					

SDGs達成に向けた取組みチェックリス 更新

事業者名: シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社九州・沖縄支店 熊本営業所

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

基本項目記入数 25　チャレンジ項目記入数 6

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		廃棄物（主に食品調理に係るもの）や有害化学物質（主に洗浄に使用する洗剤・薬品）の処理についてはマニュアルを整備し現場に徹底し取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		不要な電気の消灯、退社時にはコンセントプラグを抜くなどの更なる節電に取り組んでいる。簡易計算シートを用いて数値をグラフ化し使用量の周知を行っている。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		簡易計算シートを用いてCO2排出量を算出し、実態を把握することにより電力・ガス使用量の節減に取り組んでいる。エアコンの設定温度を環境省の推奨されている、夏・28℃、冬・20℃を周知し設定している。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		事業及び従業員の活動において、廃プラやレジ袋などの使用削減に取り組んでいる。環境に配慮した材料、製品、サービスの提供を通じて、生物多様性の保全に取り組んでいる。給食現場での清掃業務において使用する洗剤は環境配慮型のものを選定している。						6.6								14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		再生用紙の利用を推進している。ペーパーレス化、裏紙の利用を促進している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		「節水」や「汚水等の適切な処理」等を実施している。事業所内設備に節水器具を使用している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		「グループ購買管理規程」を策定し、購買品の選定にあたっては「安全性」や「品質」に加え、環境配慮を意識した品目・業者の選定を推進しております。また、消耗品等の発注時も、「グリーンマーク」や「エコ商品」に該当する商品が購入できるシステムを活用しています。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	子ども食堂への食品提供などの取り組みを行い食品ロスの削減に取り組んでいる。	1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●												11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●							6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●													12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●										9.4		11.2		13.1 13.3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2

SDGs達成に向けた取組みチェックリス **更新**

事業者名: シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社九州・沖縄支店 熊本営業所

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

基本項目記入数 25　　チャレンジ項目記入数 6

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		品質管理委員会運営基準に基づき、品質・安全に関する方針策定、リスク管理体制の立案、報告・評価・改善などを実施。また、定例的な会議やモニタリング、現場教育の強化に取り組んでいる。			3.9						9			12.4					
製品・サービス	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		多様な方々が安心・快適に利用できるサービス・職場づくり」を重要事項の一つと位置づけ、食物アレルギー／嚥下障害対応メニューの開発・提供やピクトグラムや分かりやすい文字表示による案内・標示類の工夫に取り組んでいる。									9.1	10	11.7						17
製品・サービス	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●			2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
製品・サービス	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15		
製品・サービス	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
製品・サービス	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に取り組んでいる。		●			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		学校清掃等ボランティアスタッフとして参加している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
持続可能な社会・地方創生	44	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		事業継続計画に基づき定期的に避難訓練を行い、従業員にハザードマップを周知している。また、災害対策備蓄用品基準で、事業所ごとに必要な備蓄品（食料・水・毛布・簡易トイレなど）を計画的に整備・管理している。				4							11.5		13.1			16	
持続可能な社会・地方創生	45	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●		1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
持続可能な社会・地方創生	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●										9		11	12	13.1				
持続可能な社会・地方創生	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
持続可能な社会・地方創生	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	盲学校等からの受け入れ依頼などがあった場合は積極的に受け入れている。				4				8.6		10.2							17
持続可能な社会・地方創生	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●					4.4				8.5 8.6									17
持続可能な社会・地方創生	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17
			25	25																		

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。